

2022 年 1 月 株式会社プロテックのスタジオが少し変わりました



1 スタジオ：標準的なバック紙を使った人物撮影に適した広さの快適空間。
メンバーは変わらず4名で頑張っています。(左上から小山・楠田・森田・水子)



2 スタジオ：3X6 デコラ等の一般的な撮影セットで作業するのに最適な設備で、
人物の撮影もなんとか出来そうです。

新年明けましておめでとうございます

2022 年もコロナで始まりましたが、皆様のより一層のご健勝をお祈りいたします。

弊社もそろそろ設立から40年を前にし、昨年は久しぶりに新人が加わり、新たな戦力として仕事の幅が広がったと実感しております。ドローン撮影も徐々に増えて、それに伴い動画でのお仕事も少しずつ増えてきました。前社長と私と社員1名で設立した弊社ですが、何度かの苦境を乗り越えて、現在の事務所に移転してからすでに15年あまりとなりました。小型のトラックが入るような大型のスタジオを保持してまいりましたが、撮影スタイルの変化に伴い必要性が急激に薄れてきたため、さらに使いやすく汎用性のある撮影スペースを目指して、同じ建物の中ではありますが、少しだけリニューアルいたしました。

1 スタジオは一般的な2.7m幅のバック紙を使って人物撮影を行うに必要な広さで、打ち合わせやキッチンスペースを含んでおります。

2 スタジオは撮影台を組んで、小物をじっくりと撮影する事を目的とした、こじんまりと居心地の良いスペースです。

スタジオを見直すにあたり撮影機材の断捨離を決定しました。撮影という業務は、過去には道具と設備で可能となっていた側面が大きいのですが、現在はパソコンを中心にしたスキルに集約された仕

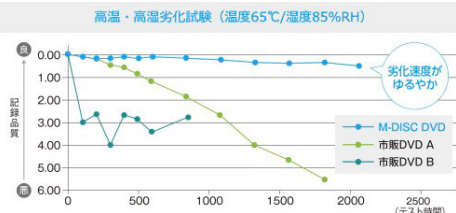
事に变化しました。

今や無用となってしまった愛着あふれる道具達に別れを告げることは、決して容易ではありませんでした。しかし、我々の職能や仕事全体を見直す好機となりました。写真を撮影するという業務において捨ててはならないことは、お客様に感動してもらえる仕上がりには心血を注ぐという拘りであり、そこには絶対に断捨離も妥協や言い訳もしないと心に誓い、2022 年をスタートいたします。



超長期保存のための取り組み

写真がフィルムからデジタルに変わり、四半世紀が過ぎました。フィルムの時代には正確な色の保存は 5～10 年が限界とされていましたが、デジタルでは「データは不滅」と根拠ない信頼が一般的です。現実には保存方法に大きく依存するのが真実です。一般的な DVD やブルーレイでは、数十年単位の長期保存に期待出来そうにありません。弊社では超長期保存を目的にした「M-Disc」という仕組みを使い、大事なデータの



(株式会社アイ・オー・データ機器 Web より)

保管を提案しています。M-Disc は光ディスクの一種であり、HDD のようにメカを持たず、金属皮膜による安定性を持ち、読み込みには特別な装置を必要としないので、アーカイブデータ等を保管する際に特に有効です。



R4・1 新春



お正月に撮った一枚、雲一つない青空に吹き付ける強風、うねる波。

そして海岸を走る青年たち、波にかき消される息遣い・・・まるで青春映画の一コマのようで、時が少しゆっくりに感じられて安堵する。

光陰矢の如し・・・恐ろしいスピードで、色々なものが過ぎ去って行く、時間も出来事も記憶も感情さえも。

だから毎日を、大切に大切に過ごしていきたいと思う。



古民家リノベーション撮影



岡山市北区富田町の古民家をリノベーションした小さな店舗「食卓note」様の竣工写真をご依頼をいただきました。

昭和古民家の 2 階の天井を抜いて吹き抜けにし、廃材をつかった階段を配置した、ゆったりとして明るく落ち着いたスペースがとても心地よく感じられます。

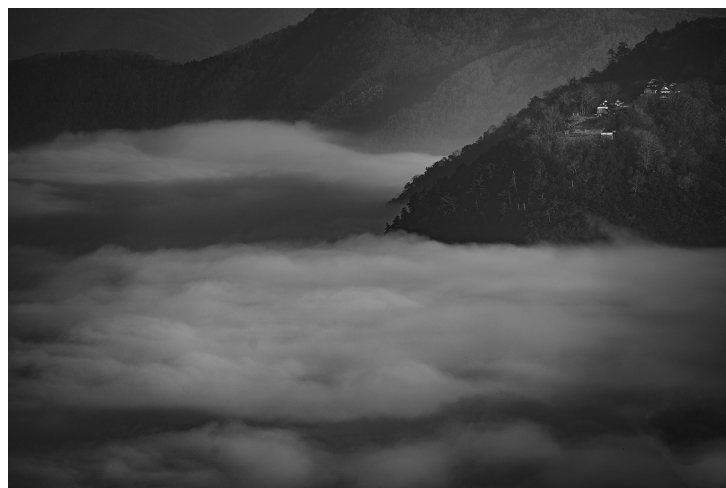
女性のオーナーさんが手作りする、野菜中心の家庭料理が味わえる小さなカフェとのことです。

ご繁盛をお祈りしております。

ご依頼ありがとうございました。



備中松山城の新たな表情を追って



備中松山城と大山を 1 枚に収めるべく、タイミングを見て通っていますが、なかなか気象条件が整わず、備中松山城と霞ばかりを眺める結果になっています。条件を変えて 2022 年も通い続け、まずは 1 枚に収めたいと思います。

見慣れた角度とは異なる備中松山城は、たとえ描いた想像とは違って、とても新鮮に感じられいろいろと撮影しています。次に赴いたときは一体どんな表情を見せてくれるのか、毎日が楽しみです。